

令和5年3月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 議事録

日時： 令和5年3月4日（土）15:00～18:00

場所： ハービス PLAZA 5階（8,9,10号）会議室

会 長： 藤本啓治 会長代行： 小林正之

副会長： 白木隆士 木下裕介 堀口泰輔 中谷晃之

理 事： 明石健一 榎本 誠 大窪 博 荻野 晃 河崎美也子 貴島浩二 岸本英樹
岸本成人 小坂理也 越宗 勝 清水広太 神藤佳孝 竹口輝彦 調子和則
中川浩彰 中野晋吾 長谷川利雄 前中孝文 増田 博 宮口正継 宮崎 浩
宮田重樹 村上仁志 山口眞一 山本善哉 山本 哲 吉村弘治 和田孝彦

監 事： 黒田晃司 栗本一孝 理事会・常任理事会オブザーバー： 右近良治

特別出席者： 早石雅宥 （敬称略）

令和4年12月 OCOA 理事会議事録の承認

中野理事

令和4年12月 OCOA 理事会議事録（案）が提示され、承認された。

[協議事項]

1、研修会実施予定

堀口副会長

特別研修会（令和5年3月11日 ハイブリッド開催 現地会場：田辺三菱製薬 大阪本社 3階会議室
100名）共催 田辺三菱製薬 16:00～ 受付 山口眞一先生

講演Ⅰ「整形外科リウマチ医が知っておきたい注射治療

～トリガーブロックから REBORN The TNF まで～」 座長：白木 隆士 先生

演者： 社会医療法人愛仁会井上病院 副院長 整形外科・リウマチ科 佐藤 宗彦 先生

日整会 N6、N7、R 日医 60

講演Ⅱ「こんなに変わった骨・軟部腫瘍の診療」

座長：貴島浩二 先生

演者： 福井大学学術研究院医学系部門医学領域器官制御医学講座整形外科学分野教授
松峯 昭彦先生

日整会 N1、N5 日医 84 日本リウマチ学会（講演Ⅰ、Ⅱ）（各々1単位）

日本リウマチ財団（講演 I、II）（各々1単位）

特別研修会（令和5年3月25日 WEB開催）

配信場所：しんとう整形外科・リウマチクリニック） OCOA 単独 16:00～

講演 I 「ハイブリッド手術室を用いた低侵襲かつ安全・確実な脊椎手術について」

座長：清水 広太 先生

演者：独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 整形外科 医長
池上 大督 先生

日整会 N7、SS 日医 60

講演 II 「股関節疾患の画像所見」 座長：片岡 英一郎 先生

演者：独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 整形外科 医長
岡本 恭典 先生

日整会 N1、N11、R 日医 61

講演 III 「小児期に起こる整形外科的問題 -成長期スポーツ外傷・障害について-」

座長：堀口 泰輔 先生

演者：独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院 副院長
島田 幸造 先生

日整会 N2、N9、S 日医 72 日本手外科学会（I単位）

日本リウマチ学会（講演 I、II、III 各々1単位）

**第 358 回研修会（令和5年4月15日 対面開催 ANA クラウンプラザホテル大阪 108名）共催 大
正製薬 16:00～**

総合司会 大窪 博 先生 受付 吉村 弘治 先生

講演 I 「関節リウマチ診療における画像評価の有用性 - MRI, HR-pQCT, US を用いて -」

座長：岸本 英樹 先生

演者：大阪公立大学大学院医学研究科 整形外科学 病院講師 真本 建司 先生

日整会 N6、R 日医 61

講演 II 「変形性関節症の病態と治療の新たな動向」 座長：小林 正之 先生

演者：近畿大学医学部 整形外科学教室 主任教授 赤木 将男 先生

日整会 N12、R 日医 73

日本リウマチ学会（講演 I、II 各々1単位）

第 359 回研修会（令和5年5月20日 対面開催 エーザイ（株）大阪オフィス

梅田スカイビルタワーイースト 33F 名）共催 エーザイ 16:00～

総合司会 河合大五郎 先生 受付 榎本 誠 先生

講演 I 「MTX 皮下注射が RA 治療に与えるインパクト」座長：山口 眞一 先生

演者：大阪市立総合医療センター 整形外科医長 多田 昌弘 先生

日整会 N1、N6、R（申請中） 日医 9

講演II「地域で、そしてチームで診る骨粗鬆症」 座長：荻野 晃 先生
演者：関西医科大学香里病院 整形外科 部長 上田 祐輔 先生

日整会 N4、N7（申請中） 日医 12

日本リウマチ学会（講演I、II）（各々1単位）（申請中）

日本リウマチ財団（講演I、II）（各々1単位） 日本骨粗鬆症学会（講演II）（1単位）

日韓臨床整形外科研究会（令和5年6月3日）

第360回研修会（令和5年6月17日 WEB開催）

配信場所：しんとう整形外科・リウマチクリニック）OCOA 単独開始 16:00～

講演I：「演題名：小児関係」 座長：古瀬 洋一 先生

演者：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 病院講師 中川 敬介 先生

講演II：「骨軟部腫瘍に出会ったらどうするか？」 座長：調子 和則 先生

演者：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 准教授 星 学 先生

講演III：「脊柱変形の診察と治療（側弯症～成人脊柱変形まで）」座長：堀口 泰輔 先生

演者：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 准教授 寺井 秀富 先生

特別研修会（令和5年7月1日 ハイブリッド開催 現地会場：石原ビル 名）

共催 ツムラ 16:00～ 受付 大成 浩征 先生

講演I：「未定」 座長：中谷 晃之 先生

演者：米倉脊椎・関節病院 院長 橋口 宏 先生

講演II：「未定（関節関係）」 座長：宮口 正継 先生

演者：大阪公立大学大学院医学研究科整形外科 講師 箕田 行秀 先生

第361回研修会（令和5年8月5日 対面開催 ANAクラウンプラザホテル大阪）

共催：東和薬品株式会社

総合司会 河崎美也子 先生 受付 和田 孝彦 先生

講演I「未定」 座長：宮島 茂夫 先生 演者：（未定）先生

講演II「整形外科診療に必要な交通外傷の知識」 座長：白木 隆士 先生

演者：滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生

第362回研修会（令和5年8月19日）共催 旭化成ファーマ

総合司会 竹口 輝彦 先生 受付 中野 晋吾 先生

講演I「骨粗鬆症性椎体骨折 診療 Update」 座長：山本 善哉 先生

講師：大阪市立総合医療センター 整形外科・側弯症センター 星野 雅俊 先生

講演II「はじめてみませんか？ 超音波ガイド下治療」 座長：宮田 重樹 先生

講師：奈良県立医科大学整形外科教室 講師 仲西 康顕 先生

第363回研修会（令和5年9月16日）共催 第一三共

講演Ⅰ：「未定」 座長：吉村 弘治 先生 講師：(未定) 先生

講演Ⅱ：「未定」 座長：木下 裕介 先生 講師：(未定) 先生

以上、承認された

2、会員動態

白木副会長

前回理事会 令和4年12月3日 (正会員486名) 以降

新入会 2名

横井 裕之 先生 令和5年1月21日 新入会 正会員 豊中市

村田 紀和 先生 令和5年2月25日 新入会 正会員 大阪市北区

退会 6名 (内正会員6名、特別会員0名)

米田 昌弘 先生 令和4年12月12日 廃院 正会員 堺市

小川 寛之進 先生 令和4年12月14日 廃院 正会員 堺市

山口 康二 先生 令和4年12月15日 御逝去 正会員 大東市

倉田 陽一 先生 令和5年2月8日 廃院 正会員 中央区

森北 育弘 先生 令和5年2月17日 大阪体育大学診療所退職 正会員

前田 壮二郎 先生 令和5年2月22日病気、高齢のため 正会員 豊中市

令和5年2月25日現在

正会員 482名 特別会員 7名 顧問 7名 特別顧問 1名 名誉会員 9名

合計 505名 (JCOA正会員 482名)

以上、承認された。

3、令和4年度 OCOA 会計報告の承認

中谷副会長

別資料(会計報告として3期比較、予算決算比較表、正味財産増減計算書、貸借対照表)が呈示され、令和4年度収支決算案が承認された(若干黒字決済)。3期比較にてJCOA会費収入・入会金の項目で減収となっているが、令和3年度からJCOA会費を1年分まとめて5月に徴収するようになったことが反映されている、と説明があった。また黒田監事、栗本監事より会計監査が報告された。

以上、承認された。

4、令和5年度 OCOA 会計予算案の承認

中谷副会長

別資料(予算案の正味財産増減計算書、貸借対照表、附属明細書、財産目録)が呈示され、予算案が承認された。ホームページバナー広告収入120,000円が計上された。

広告収入が減少傾向にあるので、今後は会費の値上げも検討を要するのでは、との意見があった。

5、広報委員会

調子理事

令和5年度の広報誌は、総会報告・理事会議事録等がホームページ上で閲覧出来るため、その分ページを減らし経費削減を図る。令和5年度は従来通り「株ひらた」に依頼する。令和6年度からは費用が安価な「川西軽印刷株式会社」に電子化（PDF）含めて依頼をする予定。会報を電子化するにあたり誌面記事や情報発信をホームページ上のコンテンツに集約して閲覧できるようになるため、会報誌発行を終了としては、との意見もあり、さらに議論が必要である。

6、大阪府医師会医学会総会（令和6年1月25日開催予定）の 講師、司会（座長）推薦依頼の件 藤本会長

依頼を受けて、OCAから推薦することが承認された。（人選は未定）

7、監事増員の件 藤本会長

現定款で監事は2名以上とされているので、体調不良等の不測の事態に備え監事を現状の3名から4名に増員するよう提案された。山本(哲)常任理事が新監事に推薦され、新理事には橋本和喜先生（近大）が推薦された。また常任理事に宮崎 浩先生が推薦された。これらが承諾され、総会議案となった。

8、その他 藤本会長

令和5年3月13日からマスク着用は個人の判断となるが、OCA研修会・理事会等においては特に規定は設けず個人の判断に委ねる。

[報告事項]

1、第19回 ロコモコーディネーター「オンライン」資格取得研修会開催案内 3/19・WEB 長谷川理事

【主催】認定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会（SLOC）

フレイル検診が始まっており、「身体的フレイル」に対してはロコトレ指導が有用であり、ロコモコーディネーターの資格取得するように各医療機関で看護師・理学療法士によびかけて資格取得を働きかけて戴きたい。また、地域包括支援センターにも積極的に資格取得を働きかけて欲しい。

2、日本整形外科学会の近況 長谷川理事

(ア) 会員数の推移とその内訳が紹介された。

会員の21% 代議員の18%がJCOA会員、各種委員会に384名のJCOA委員が含まれる。

(イ) サブスペシャリティーは脊椎脊髄外科専門医（脊椎脊髄病学会）のみ認められている。

(ウ) 新整形外科専攻医制度では、大阪府、京都府、和歌山県などはシーリングがかかる

(エ) 症例レジストリーJOANR では解析症例数 885,182 例（2020 年）登録されている

(オ) 日本専門医機構共通講習について、開催は企業共催が認められず、日整会開催に限られる。

共通講習のカテゴリーが変わるが現在のところ JCOA 会員は必修講習 B を受講する義務はない
(2015 年以降に機構専門医へ移行した専門医は多様な地域での勤務経験があるとみなす)

3、日本臨床分科医会代表者会議 2/24・東京（日本医師会館） 長谷川理事

日本医師会執行部・各医会から参加があり、JCOA から 6 名の参加があった。

4、次期国民健康 20230202 ロコモ目標値 長谷川理事

関係者の努力により「個人の行動と健康状態の改善」の中でロコモティブシンドロームの言葉をなんとか残すことができた。特に「生活機能の維持・向上」の中で、「足腰に痛みのある高齢者の数」を減らす目標値が示されたことは、整形外科医が参画できるところであり意義が大きい。

5、第 8 回日韓臨床整形外科合同研修会について 長谷川理事

令和 5 年 6 月 3 日（土）、ザ・リッツカールトン大阪にて開催予定。総合司会に長谷川利雄先生。会費（日本側）20,000 円（同伴者 10,000 円）。【コロナ禍における医療経営(仮)】、【医療人材(仮)】のテーマでシンポジウムを企画。受付等の出務協力および会への参加の依頼があった。

6、かかりつけ機能についての動き 長谷川理事

2023 年 2 月 10 日に政府はかかりつけ医機能（日常的な診療を総合的・継続的に行う、時間外診療、病状急変時等に入院等必要な支援、在宅医療、介護サービスとの連携）の制度整備等を盛り込んだ法案を閣議決定し、その制度設備は医療法に位置付けて 2025 年 4 月 1 日の施行を目指す。2007 年厚労省は患者の初期診療を「総合医」に限定し、フリーアクセスの制限、ゲートキーパー体制、登録医制、人頭払いと医療費抑制への条件を整備した。日医は 1992 年患者と医師の良好な信頼関係が前提で患者のフリーアクセスおよび医師の自主性が基本とし、医師の自己研鑽により維持されるべき、プライマリ機能を高める必要性等を挙げている。学会の動きとして日本プライマリ・ケア連合会が設立され、政府は新専門医制度上の位置づけ及び診療報酬削減を目的としたゲートキーパー医師の認定を企図した。これらを阻止するために日医は医師の機能を重視した緩やかな定義による認定制度の創設を目指した。すなわち医療提供下ではプライマリ・ケアとゲートキーパーであり、地域包括ケアシステムではコーディネーター又はメンバーである。今後の「か」医の政府と日医の同床異夢の議論を注視する必要がある。

7、令和 4 年度 JCOA シンポジウム 12/4・東京 宮崎理事

テーマ：「接骨院（整骨院）における慢性疾患への施術」

講演 1「接骨院・整骨院における柔道整復術の実態」

講演 2「療養費における長期頻回施術について」

シンポ演題 1「柔道整復師の業務範囲」

シンポ演題 2「不正広告事例 柔整広告についての問題点」（大阪 前中孝文先生）

シンポ演題 3「受領委任払いの影響～なぜ柔整にかかるのか～」

シンポ演題 4「接骨院（整骨院）における慢性疾患に係る医業類似行為の全国 1 週間アンケート調査」

シンポ演題 5「医業類似行為に係る健康被害実態調査の結果」

8、令和 4 年度第 6 回医療システム委員会 2/1・WEB 宮崎理事

【理事会審議付帯事項】

一般向け小冊子「接骨院ってどんなところ？」の追加配布、さらに追加増刷を上程

【協議・検討事項】

- ・令和 5 年度 JCOA 学術集会（千葉県） 令和 5 年 7 月 16～17 日幕張メッセ国際会議場で開催予定
テーマ「最近の整形外科周辺問題」
- ・令和 5 年度 JCOA シンポジウム 令和 5 年 11 月 19 日、品川プリンスホテル開催予定
- ・令和 4 年度 JCOA シンポジウム報告
メディカルトリビューン記事については「不正広告事例」、「健康被害実態調査の結果」が WEB 版、新聞ともに掲載される。週刊女性の取材も終了しており原稿作成中。

9、第 11 回大阪マラソン 2/26・大阪 荻野理事

追加資料にて会計報告（収支▲529,895 円）について承認された

2023 年 5 月 28 日(日)大阪城トライアスロン開催予定、救護所出務医師の募集

10、令和 4 年度第 5 回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会

及び整形外科医政協議会執行委員会 12/11・東京 貴島理事

令和 5 年度学術賞・学会功労賞・学術奨励賞の選考について

学術奨励賞は遠藤健次会員(徳島)と堀口泰輔会員(大阪)が学術委員会より推薦され、承認された。

ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液の安定供給に関する要望書について（新井）

安定供給を継続するため、基礎的医薬品（薬価が安定する）に指定して頂けるように厚生労働省に要望書を提出することが承認された。

【各種報告事項】

供給停止品目の事前報告書について（スベニールディスプレイ関節注 25mg）

製造設備の老朽化、専門性の高い要員維持が困難、製造を承継可能な企業がない等の理由より供給停止予定であり、供給停止案内開始時期は2023年1～3月、供給停止時期は2024年3月を予定。

1 1、令和4年度第6回一般社団法人日本臨床整形外科学会理事会

及び整形外科医政協議会執行委員会 2/26・東京 貴島理事

【審議事項】

- ・令和5年度名誉会員候補者の推薦について（新井）
名誉会員の条件を満たしている10名（OCAから2名）の会員の推薦が承認された。
- ・運動器検診後の受診勧告児童・生徒等の実態調査（8年目）の実施について

【各種報告事項】

- ・日本が誇る医療用外用貼付剤の推進に関する議員連盟総会（第2回目）報告（新井）
局所性経皮吸収型鎮痛剤が家庭内に大量に余っているという事実はないこと、2022年の処方枚数制限は、かえって患者の受診回数を増やし、薬剤費の削減効果以上に医療費を増大（12億円）させたことが確認された、などの提言があった。
- ・二次性骨折予防継続管理料に関する実態調査報告（金淵）
病院での申請は管理料1が67.9%であり、病院の申請認可が重要。枠組みを作っておいて2年ごとの見直しをはかっていく（長谷川理事）。
- ・インスリンポンプ・持続グルコース測定器について（新井）
レントゲン、磁気の影響を受ける可能性があることが報告された。詳細は現在確認中である。
- ・接骨院（整骨院）における慢性疾患に係わる医業類似行為の全国1週間アンケート調査結果報告（北村）
初診患者に対する接骨院通院患者は4.9% 非外傷性疾患での接骨院通院患者は89%

1 2、第64回大阪整形外科症例検討会世話人会 1/28・大阪 山口理事

① 今後の会の運営について

次々回について、第一三共から共催の申し出があったが社内規定に抵触するため要望があり、症例検討を6→4演題に減らし、名称「大阪整形外科セミナー」に変更することが承認された。第65回（8月26日開催予定）は旭化成ファーマが共催。第66回は第一三共が共催予定。

② 次回以降の当番世話人について

第65回は済生会中津病院 乾健太郎 先生、第66回は岸本整形外科 岸本成人 先生に決定。

1 3、大阪臨床整形外科医会療法士会 第62回勉強会 2/19・大阪 白木副会長

第62回勉強会『姿勢評価と身体を動かすヒントとコツ』を開催。

参加は会員7名、非会員3名 開催費用50,836円（参加費収入16,000円+助成金）

1 4、第17回OCA運動器リハセラピスト資格継続研修会

10/29 (予定)・大阪 山本(善)理事

令和5年10月29日(日)、大阪府医師協同組合8階ホールにて開催予定。コロナが5類になれば、日本運動器科学会の資格継続要件の変動もみながら定員を従来通りの130人にするか検討する。

15、令和4年度第4回JCOADiTブロック実務委員会(九州)12/22・WEB 神藤理事

報告事項

- ・九州ブロックの災害に関して、令和4年台風第14号の被害について各県担当者から報告
- ・九州ブロックでの各県災害対策委員会のメーリングリスト作成などの活動報告
- ・第5回災害医療チーム研修会(令和5年2月5日(日)ステーションコンファレンス東京)
第1部 JCOADiT検討委員会の活動報告
「災害時の薬剤供給に関するローリングストック JR大阪鉄道病院の例」(神藤先生)など
第2部 災害時における避難所で役立つ外傷対応基礎知識
第3部 整形外科医でもできる災害時の緊急対応～実技編～

協議事項

- ・九州ブロック実務連絡担当者の相互交流方法について、メーリングリストを整備している
- ・九州ブロックの責任者について、福嶋秀一郎(宮崎県)が推薦され承認

EMIS(広域災害救急医療システム)に関して

都道府県によっては、医師会を通じて診療所の登録のお願いする必要がある

16、令和4年度第2回災害医療チーム検討委員会 11/24・WEB 神藤理事

委員会決議事項:

1. 災害派遣の概要について、第35回JCOA学術集会(徳島)でのシンポジウム「JCOA災害医療チームの活動を考える」の講演内容等からまとめた概要が報告された。
2. JCOA災害医療チーム(JCOADiT)の装備について、各備蓄物品についての調査と検討がされた
3. JCOADiTの保険について、到着するまでの事故などの補償について検討された
4. JCOADiT派遣の財源は400万円の財源を確保しているが、大規模広域災害では、各都道府県等で多数のJCOA会員の医療機関支援が想定されるので、今後も引当金を増額する必要がある。
5. 第5回JCOA災害医療チーム研修会
令和5年2月5日(日) ステーションコンファレンス東京 ハイブリッド開催
6. 第36回JCOA学術集会(千葉)のシンポジウムについて
テーマは、第35回JCOA学術集会(徳島)でのシンポジウムを踏襲する内容で検討する。

17、令和4年度第3回社会保険等検討委員会 12/25・東京 神藤理事

- ・二次性骨折予防継続医療管理料アンケート調査
労災の場合算定可能か、管理料算定の手上げをしている診療所が少ない、JOAが管理料のひな型の作成をすべき、また院内カンファレンスの方法についても議論があった。
- ・令和4年度医業経営委員会での外保連、内保連要望事項の決定について

【外保連提出分】

JCOA 学会より提出の変更は以下の通りである。

超音波ガイド下の伝達麻酔、ロコモ・フレイル指導管理は内保連に要望に変更、大関節テーピング、ギプス包帯管理、関節鏡視下靭帯断裂形成術は取り下げ（エビデンス構築中）、創傷処理（手の指）及び皮膚欠損用創傷被覆材の適応期間拡大は通則の変更で申請、

日本運動器学会より提出の変更は以下の通りである。

骨折観血的整復術（透視下）は取り下げ、拡散型圧力波疼痛治療術は処置として申請、体外衝撃波治療術（偽関節、疲労骨折）は整スポが主学会で申請。体外衝撃波疼痛治療術の適応拡大及び超音波骨折治療拡大は運動器学会が申請

【内保連提出分】

JCOA 学会よりの提出の変更は以下の通りである。

有床診地域包括ケア病床加算は全国有床診より提出、ロコモ・フレイル指導管理料新設として申請、治療変更時の抗 CCP 抗体複数回測定を日本リウマチ学会と共同提案、

日本運動器学会より提出の変更は以下の通りである。

二次性骨折予防継続管理料対象疾患の拡大は申請せず（今後 JOA, 骨粗鬆症学会と合同会議の立ち上げをする予定）

【日医への要望】

小児運動器疾患指導管理料の適応疾患の拡大（骨端線離解、粉碎骨折などを含める）

【日整会共同提案】

拡散型圧力波疼痛治療術、ロコモ・フレイル指導管理料

検討事項

令和 4 年度 JCOA 保険審査委員会議について、令和 5 年 9 月 9 日（土）対面式で行う。

次回社会保険等検討委員会は、令和 5 年 3 月 5 日に開催。

18、ホームページ管理委員会

宮口理事

委員会活動報告（ワーキンググループ活動も含む）

- ① ホームページ WG からホームページ管理委員会として令和 4 年 12 月より新規発足し活動開始
- ② ホームページをスマートフォン閲覧にも対応するよう刷新しました
- ③ リニューアルしたホームページの管理および活用拡大への取り組み
 - 1) ホームページからの研修会申し込み
 - 2) 理事会資料のホームページからの配信
 - 3) みなさまの街の整形外科医 医療検索システムの改善
 - 4) バナー広告への取り組み 6 枠（3 企業 + 3 病院で決定）にて 4 月から開始に向けて準備中
 - 5) 新入会会員の自院紹介コーナーの作成（4 月より）
 - 6) OCOA 単独研修会における講演記録のオンデマンド視聴に向けて

令和4年度第1回ホームページ管理委員会 令和4年12月23日(金) WEB会議

委員会協議事項:

1. HP アクセス数報告 510 ユーザー/月程度。会員による研修会や管理委員によりアクセスが中心
2. ホームページ管理の問い合わせメール
ローカルサポート牧元氏から委員長、副委員長および神藤理事に自動転送とし初期対応
現状、研修会の参加や支払いに関する締め切り直前・直後の問い合わせが多い
3. バナー広告について、3社は、常任理事会で承諾を得て契約書の準備も整い進行中である。
バナー広告タイトルは、病院参加のため表現として不適と判断し、協賛企業の表記を削除した。

委員会報告事項:

理事会資料 HP からの配信の試みについて、会議中に Free WiFi で読み込むとアクセスに時間を要するため、本体資料だけでなく添付資料も事前にダウンロードを推奨する

令和5年度第2回ホームページ管理委員会 令和5年1月24日(火) WEB会議

委員会決議事項:

1. HP アクセス数報告 ここ1か月のアクセス数は、846回と前回の510回より増加している。
2. お知らせ欄に関して、お知らせ欄に、申し込み受け中の研修会情報を掲載
3. 医療機関検索について、未登録医療機関を抽出し各大学で手分けして個別にアナウンスしていく
4. ホームページ上での新入会者の自院紹介について
 - (1) 自院紹介サイトは4月スタートの予定、1年以内に入会した医療機関を対象とする。
 - (2) 新入会者への掲載依頼は、リクルート委員会が行うこととした。
 - (3) 掲載期間は1年間。「一般のみなさま」のページに掲載。新規開業のクリニックのご案内として、開業地区と医療機関名を載せ、希望のホームページとリンク出来るようにする
5. OCOA 単独開催研修会における講演記録のオンデマンド配信に関して
 - (1) 配信期間は、研修会終了後1か月とし、期間中は何度でも視聴可能とする。
 - (2) OCOA 会員は無料、非会員は1000円を徴収する。カード決済が可能となるまでは銀行振り込み
 - (3) 視聴方法は、OCO A 会員は「会員の部屋」経由でオンデマンド配信専用サイトにアクセスして視聴する。非会員は入金確認後に vimeo の URL とパスワードを提供し視聴できるようにする。
 - (4) 講演記録は、ホームページサーバーに一定期間アーカイブ保存する。
6. OCOA 研修会視聴のための緊急アクセスサイトの設置について、研修会開催前の概ね午後3時から終了の午後6時まで研修会のページに ID・PW のみでウェビナーに参加登録できるサイトを設定

令和5年度第3回ホームページ管理委員会 令和5年2月17日(金) WEB会議

委員会協議事項:

1. 新入会の先生の自院紹介について、検索ツールへの登録率を向上させるためにも、入会時の書類にホームページ掲載依頼書を追加していただくことを、リクルート委員から依頼
2. バナー広告に関して、契約書: 広告掲載期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日 とし、

請求月は1月→3月 に変更のうえ各社契約を交わす

- 3, 重要なホームページアップデートのアナウンスは club ocoa メーリングリストを通じその旨の配信
- 4, 対面研修会のみ開催に戻った場合も、案内状に QR コードを掲載しホームページからの申し込みを継続することを提案することとした。出席者人数の把握目的で郵送されていた返信はがきを、ホームページにて出欠回答にしていくことができるようなシステムを提案していくこととした。
- 5, 療法士会勉強会など療法士のお知らせ情報について、
ファーストページのお知らせに掲載し、療法士会ホームページにリンクさせる
- 6, 企業コンプライアンスへの対策として、医療従事者向けへのサイトであることの担保をより高めるために、あなたは医療従事者ですか「はい」「いいえ」を設けることを改めて検討

委員会報告事項：HP アクセス数報告

1か月のアクセス数は510→846→1109 ユーザーと増加、2月は研修会が2回開催され増加と推測

19、各種委員会報告

各担当理事

各担当理事により 令和4年度の各委員会の活動報告が示された。

20、研修会実施報告

堀口副会長

令和4年度大阪臨床整形外科医会スポーツ研修会（令和5年1月21日 WEB開催）

OCOA 単独開催 参加者数 143名（会員 76名 非会員 67名）

第357回大阪臨床整形外科医会研修会

（令和5年2月18日 ハイブリッド開催 現地会場：あべのメディックス 75名）

共催 科研製薬 参加者数 156名（会員 111名 非会員 45名）

特別研修会（令和5年2月25日 対面開催 現地会場：グランフロント大阪 69名）

共催 あゆみ製薬 参加者数 69名 会員 57名 非会員 12名

21、その他

藤本会長

藤本会長から大阪府医会連合代表者会議の報告があった

医療情報・システム基盤整備体制充実加算について、神藤理事より説明があった

この議事録は、

定款第 40 条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 5 年 3 月 4 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

藤本 啓治



監事

黒田 晃司



監事

栗本 一孝

